中村 たかひろ 主な公約とその取り組み

豊田市議会議員
中村たかひろ

*進捗状況：100%:実現、75%:実現に向け実行中、50%:実現に向け計画中、25%:調査中、0%:動きなし

大分類	取り組みテーマ	内容	進捗状況
安心に暮らせるまちづくり 	**高齢化社会への諸対策と福祉の充実**	高齢者に対する移動手段や配食サービスの向上	75%
	自然災害対策 交通安全・防犯対策の推進	防災情報の伝達機能強化	80%
活気あふれるまちづくり 	**家庭・地域・学校が一環した子供の育成**	コミュニティ・スクールの推進	80%
	健全な心と健康な体づくりの為の文化・スポーツ活動の推進	地域部活動の充実	85%
	健康維持・福祉・医療の充実	地域医療センターによる訪問看護の充実	85%
環境にやさしいまちづくり 	**資源の循環・地域環境の保全**	カーボンニュートラルに対する取組及び意識啓発	75%
	交通環境整備と緑化活動の調和	豊田・細川線自転車・歩道整備	75%
魅力あるまちづくり 	**ふれあいを大切にした地域活動の推進**	多世代に向けた居場所づくりの取組	65%
	子育て支援の充実	記念病院内に事業所内保育拡大	**30%**

主な公約と取り組みの振り返りと今後の進め方

豊田市議会議員
中村たかひろ

今期のテーマに対する取組み内容の振り返り	（継続 or 新規内容）テーマに対する取り組み内容	進捗状況
高齢者の移動手段については、コミュニティーカー・シェアリングなど進んで来たが、配食サービスの拡大が課題であり、民間活用を積極的に進める。	継続	75%
熊本県や岐阜県など他県でも異常な豪雨に襲われ川の氾濫などによる災害が多く発生している。その中で防災情報の伝達は大事であるが、中々スピーディに伝達出来ていない為、引き続きの強化が必要。	継続	80%
豊田市内全中学校区 28ヶ所にコミュニティ・スクールが設置されたが、学校規模や学校のニーズによって様々である。また、各小学校の地域学校共働本部と連携を図り進める事が重要である。	継続	80%
学校の部活動が基本的に令和 8 年度から全部地域に移行される為、今年度立ち上げた本市独自の指導者の人材バンクを上手く活用する事が重要である。	継続	85%
本市でも自宅療養者や在宅看護を望む人も増えている為、地域医療センターによる訪問看護の更なる充実を図るべきである。	継続	85%
国は「2050 年までに、カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことを宣言しました。本市として様々な課題を踏まえ、カーボンニュートラルに対する取組や周知を更に図る必要がある。	継続	75%
豊田・安城自転車道は完了したが、昔からの課題である県道豊田・細川線の用地買収始め自転車歩道整備を県と連携しながら継続的に進める。	継続	75%
地域や学校行事などが中止を余儀なくされ地域のコミュニティが薄れつつある為、交流館などを活用した多世代に向けた居場所づくり等が引き続き必要である。	継続	65%
藤藪子ども園の 0～3 歳児の続き、新たに平山子ども園でも受入を実施。	**今年度から実施の為終了**	**30%**
保育士不足などにより地域枠の受け入れまでになっていない。引き続き注視していく。	継続	